

上川町白寿大学  
**白寿だより**  
 令和4年3月 第3号



**12月授業 演題 「いのち」の肯定** 12.8  
 大聖寺住職・上川幼稚園園長

**伊藤 聖健氏**



「死」を通して生きることや「いのち」の意味を知る時間となりました。



聖健先生のお話が上手で、まるでその場にいるようで興味深いお話でした。



12月の白寿大学の授業は、大聖寺住職・上川幼稚園園長 伊藤聖健先生の講話でした。ご自分で作られた資料3部(立派な表装です)を人数分ご持参いただき、プロジェクターを使ってご自分で撮影した写真も提示しながらの講演となりました。先生自身の実体験をもとにしていますので、先生のお話にあたかもその場その場(インド・サハリン・スウェーデン・南相馬)にいるような感覚を覚えるほどで、皆さん、強い説得力を感じたようでした。

「死」を見つめることで「いのちの意味、そして、今生きていること」についていろいろと考えさせられるお話でした。伊藤先生の貴重な講演を聴くことができ、「いのち」について改めて気づかされ、そして、考えさせていただきました。ありがとうございました。 **参加者 66名**

**12月 上川ジャンプアップ広場でのふれあい** 12.28 **参加者 5名**



冬の上川ジャンプアップひろばの3日目。3時間目は「昔遊びを楽しもう」です。白寿大学からは、年末の忙しい時期にもかかわらず5名の方が子どもたちのために参加していただきました。大変ありがとうございました。



**3月授業 交流会(抽選会)** 3.23 **参加者 70名**

運営委員の皆さん頑張っていました!!



抽選会の様子



昨年12月以来の白寿大学の授業で皆さん楽しみにしていた交流会です。9:40から開始という案内に8:40には会場にお出でになる方もおりましたので、三密を避けるため時間を繰り上げて開催しました。運営委員の皆さんも張り切って自分の役割を果たしていただき、盛り上がった抽選会となりました。あちこちで、学生の皆さんの笑顔が見られました。

**3月 閉講式&学位表彰式**

**3.30 参加者 76名**

中野学長の式辞

閉講式の様子



運営委員の皆さん

新型コロナの影響でなかなか思うような授業ができず、閉講式も再度延期、3月30日の実施という異例の形になりました。そんな中で白寿大学の学生さん76名の参加を得て、無事閉講式と学位表彰式を行うことができました。その後行われた運営委員会では、来年の年間予定や決算報告、そして閉講式に向けての話し合いが行われました。運営委員の皆さんあと少しの任期です。よろしくお祈りします。



千葉 修

生涯学習推進アドバイザーと相談員ということで6年間上川町の教育委員会に勤めさせていただきました。特に白寿大学の皆様とは、行事は無論、各クラブ活動でも一緒に活動させていただきました。皆さんから学ぶことは、いつもたくさんあり、お陰様で私の生涯にとっても大変意味のある有意義な6年間だったと実感しています。今後は全くのオールフリーです。時々顔を出したら気軽にお声をかけてください。本当にお世話になりました。そして有り難うございました。皆さんお元気で!!

この度、還暦を迎えて生き直しとして、上川町で働かせていただくことになりました。教職の実践と趣味である合唱・読書などを生かしつつ、上川町の皆さんのために尽力させていただきます。ここでの活動が、少しでも皆さんの生活幸福力の向上に繋がれば幸いです。どうぞよろしくお願い致します。(後任は遠藤友文先生です)



さる3月15日に白寿大学に14年間在籍した本町の藤山時子さんがご逝去なさいました。授業や合唱の活動を最近まで元気になされていたので大変残念です。紙面お借りして心よりご冥福をお祈りいたします。